

<2008—2009年度>

第4回

キャビネット会議

提出案件及び委員長報告書



2009年6月16日（火）

東京プリンスホテル 2階 『プロビデンス』

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区

第 4 回 キャビネット会 議 提 出 案 件

役職名 330-A Y E 委員会 委員長

L 名 中嶋 文 夫

案件 1、任期延長のお願い

(説明)

1) 330 複合地区主催の Y E サマーキャンプの開催

日時 : 2009 年 7 月 27 日～8 月 2 日 (6 泊 7 日)

場所 : 国立オリンピック記念青少年総合センター

東京都渋谷区代々木神園町 3 番 1 号

2) 2008 年～2009 年度 夏期派遣生 12 名に対する実務 (7 月 24 日～8 月 30 日) 予定

3) 2008 年～2009 年度 夏期来日生 8 名に対する実務 (7 月 5 日～8 月 19 日) 予定

4) 帰国報告会の開催

日時 : 9 月 19 日 (土)

場所 : 国立オリンピック記念青少年総合センター

東京都渋谷区代々木神園町 3 番 1 号

上記の通り、Y E 委員会においては、新年度 7 月～9 月が最も多忙な時期となります (又、本年度はサマーキャンプ、330-A 地区担当) ので、円滑かつ、有意義な Y E 活動の為、9 月末日までの任期延長 (Y E 協賛金共) をお願い申し上げます。

又、2009 年～2010 年度 Y E 委員会の方々と引継ぎの会を持ち、活発な Y E 活動が出来る様に致します。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 会員指導力育成委員会

委員長名 曾根原 良仁

報告事項（又は審議事項）

当委員会 2009 年 4 月 15 日（水）キャビネット事務局にて第 6 回委員会を開催しました。

議事 委員長より複合セミナーのお礼と新三役セミナー実施に協力依頼のお願いがあった。議事に入り

① 前回以降の報告については、委員長より第 3 回キャビネット会議の主要事項の報告を行った。

② 新三役セミナー実施については MERL 委員会主導で対応することになり、当委員会は企画、進行に協力致しました。

③ 会員指導力育成マニュアル改訂版を編集して、新三役セミナー資料として各クラブ 3 部宛配布しました、有効に役立ていただきたいと思います。

2009～2010 年度ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区新三役セミナー協力実施報告

新三役セミナーは 2009 年 5 月 12 日（火）九段会館大ホールで 13 時より 16 時まで実施され、全体会議、セミナーの二部に大別して実施され、各クラブ 3 役 428 名が参加して、熱心に聴き入っておりました。

セミナーの内容セミナーはいずれも音声付映像スクリーンを利用して実施。

◎クラブ会長幹事の職務・責任・権限について・・・キャビネット幹事 L 寺田 義和

◎クラブ会計の職務・責任・権限について・・・・キャビネット会計 L 近藤 正彦

◎次年度の活動方針について・・・・・・・・ガバナーエレクト L 岡野 忠生

本年度の新三役セミナーは新しい試みで実施され多大の成果を納めて終了したことを報告して終りと致します。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 エクステンション委員会

委員長名 池 田 和 司

報告事項

エクステンション委員会の活動について、下記の通りです。

I、新クラブの誕生

(1)、名 称	東京ワンハンドレッドライオンズクラブ
(2)、結成会	平成21年4月17日
(3)、結成会会場	東京九段会館
(4)、結成時メンバー数	50名
(5)、スポンサークラブ名	東京葵ライオンズクラブ
(6)、所 属	1 R 3 Z
(7)、初代会長	L 田 中 傳次郎
(8)、認証状伝達式 (チャーターナイト)	
	平成21年6月12日 (金) 午後5時
	東京プリンスホテル
	会員数100名

II、シニアクラブ結成に向けたマニュアル作成

将来のライオンズにとって、シニアライオンズクラブの結成は、重要な課題であります。

シニアクラブ結成の要件を緩和すること、特に会費の低額化やアクティビティのあり方・メンバーの構成などの点から、集まり易いものにしなければなりません。

既に活動している330-C地区のシニアクラブに例会訪問をし、情報を頂いたり致しました。

当委員会が作成したマニュアル誠案は、別紙の通りであります。

これはあくまで当委員会内にあける案でありますから、将来これを330-A地区における正式な結成マニュアルとするためには、少なくともキャビネット会議の承認が必要と思われます。

Ⅲ、シニアの集いについて

地区活性化委員会（委員長向徹男氏）より当委員会にお呼びのかかった
シニアの集いの開催につきましては、当初平成２０年１２月が延びまして
平成２１年４月上旬の予定でありましたが、選挙などと重なりまして準備
不足という事で開催ができませんでした。
ご期待された皆様には深くお詫び申し上げます。



新たな気持ちで ライオニズムを広めよう！

シニアライオンズクラブ 結成マニュアル (案)

“ 更に明るい未来を めざして！” をスローガンに

新たな発想でクラブを作りましょう！

330-A エクステンション委員会

(2009. 5. 25)

1. シニアライオンズクラブとは何か

シニアライオンズクラブとは、これまでの豊かな経験と英知を生かし、ライオニズムを広めようとシニアの人たちが集い、ライオンズクラブ国際協会の一員となって地域社会のために奉仕活動を推進するクラブである。

2. シニアライオンズクラブの役割

シニアライオンズクラブを作ることにより、シニアの人たちの新たな発想の奉仕活動が生れ、メンバーの人たちの奉仕に対する熱意がいつまでも持ち続けられる。メンバーの豊かな経験を生かしながら、地域の生涯学習のお手伝いをする。また、次世代を担う人たちとの交流を図り、奉仕の心 (We Serve)、ライオンズ精神などを伝承するとともに社会奉仕事業の推進を行なうこと。

さらに、「全国シニアフォーラム in ○○」への参加などを通して、日本全国のシニア仲間との交流、親睦を図り、日本各地に「元気」を配給する役割を目指す。

3. シニアライオンズクラブの編成

(1) 奉仕活動地域

330-A 地区内のどこでもクラブは作れる。

地域社会で何が必要とされているか、そのニーズに応えることが大切である。

同一リジョン、同一ゾーンのクラブはシニアクラブを同じ地域の仲間の一員として、全クラブ、メンバー全員で暖かく歓迎し、支援するのが望ましい。

(2) 会員勧誘

シニアクラブの会員の勧誘は地域社会内で優れた特性を持ち声望のある人のなかから、男性 70 歳以上、女性 65 歳以上の人を原則とするが、クラブの趣旨に賛同し、入会を希望する人は年齢を問わずに勧誘できる。

また、入会した会員の家族は年齢に関係なく「家族会員」として勧誘できる。

(3) 転入

他クラブの現会員でもシニアクラブに転入することが出来る。

ただし転入をする場合は現クラブの転籍同意の手続きを得ることが望ましい。

また、6ヶ月以内にグッドスタンディングでライオンズクラブから脱会した人も転入することが出来る。

(4) クラブの名称

クラブの名称はライオンズ国際協会が定める基準に従わなければならない。

名称など結成手順の詳細については、「新ライオンズクラブ結成手順」(ライオンズ必携)を参照すること。

(5) スポンサークラブの協力

シニアクラブはスポンサークラブの絶え間ないコンタクト、関心が必要とされる。スポンサークラブはシニアクラブのメンバーが奉仕活動、熱意を常に維持できるようにクラブに助力し、支援をするのが望ましい。

また、スポンサークラブはライオンズクラブ国際本部への通知、会費の支払い、キャビネット事務局への報告、連絡などクラブ事務局の業務をサポートし、協力を惜しまないこと。

4. シニアライオンズクラブの運営

(1) 会員数

チャーターするためには、最低 20 名の会員が必要である。

(2) 安い会費

シニアクラブの会員の会費は出来るだけ安くするため、シニアクラブを 330-A 地区の「特例クラブ」と位置づけ、330-A 地区の定める会費を「特別に免除」する。

① クラブ運営費

会員の支払わなければならない会費(クラブ運営費)は下記のとおりとする。

- ライオンズクラブ国際本部が定めた国際会費
- 330 複合地区協議会が定めた複合地区会費、複合地区大会費
(会費の概算額は資料を参照)

② クラブ事業費(アクティビティ費)および、例会費は自クラブで定める。

③ クラブ事務局経費はスポンサークラブの支援受けることで節減を図る。

（３）入会金

入会金（国際協会入会金を含む）は自クラブで定め、入会時に支払うこと。

但し、他のクラブの現会員、または６ヶ月以内にグッドスタンディングでライオンズクラブから脱会し、転籍した人は、クラブ入会金の全額または一部を免除する。

（会費・入会金の例は巻末の 330-C 地区 3R-1Z 大宮シニアライオンズクラブの例を参考）

（４）権利

シニアクラブの会員は 330-A 地区の定める会費の「特別免除」とは関係なく、クラブ付則第 1 条、1 項に基づくライオンズクラブの正会員としての権利、すなわち地区および国際協会の役職に就く権利を持つことができると同時に、全ての義務を負うこと。

また、シニアクラブは国際大会、地区大会、複合地区大会にクラブ会則第 9 条に基づく定数の代議員を派遣する権限を持つことができる。

（５）アクティビティの工夫

シニアクラブは年齢、体力相応のクラブ独自のアクティビティを定め、心身の健康に留意して無理のない範囲で奉仕活動をする。

（アクティビティの案は資料参考）

（アクティビティの具体例は巻末の 330-C 地区 3R-1Z 大宮シニアライオンズクラブの例を参考）

（６）例会の工夫

1 ヶ月に少なくとも 2 回の例会を開く。

例会は出席率 100%を目指して、例会を楽しく盛り上げるように工夫する。

納涼例会、クリスマス例会、忘年例会、アウトドア例会、移動例会などに工夫を。

（楽しい例会の具体例は巻末の 330-C 地区 3R-1Z 大宮シニアライオンズクラブの例を参考）

（７）テールツイスタータイムの工夫

楽しいテールツイスタータイムになるように工夫をして例会を盛り上げる。

（楽しいテールツイスタータイムの工夫の具体例は巻末の 330-C 地区 3R-1Z 大宮シニアライオンズクラブの例を参考）

（８）会員相互間の親睦の工夫

クラブ内に同好会をつくって会員間の親睦を深める。

また他クラブの同好会同志の交流を図る。

（楽しい同好会の具体例は巻末の 330-C 地区 3R-1Z 大宮シニアライオンズクラブの例を参考）

参考資料

会費概算額

2009年4月現在(ライオンズレート4月 1ドル=98円)

クラブ運営費の算定

会員はクラブの運営費として、年間 6,600円 (通常額の約4割) を支払う。

クラブの運営費として、330-A 地区クラブ費は特別に免除する。

国際会費、330 複合地区会費、複合地区大会費を支払う。

会費 運営費内訳

国際会費 319 円/人・月 (19.5 ドル $\div$ 1,911 円/半期、)

複合地区会費 180 円/人・月

複合地区大会費 50 円/人・月

計 549 円/人・月 $\div$ 550 円/月 $\times$ 12 月=6,600 円/人・年

参 考 運営費免除額 年間 11,160 円 (330-A 地区クラブ費)

(内訳)

地区クラブ会費 100 円/人・月 (メンバー20 名の場合 2,000 円/クラブ・月)

地区会費 480 円/人・月

地区特別運営費 200 円/人・月

地区大会費 100 円/人・月

地区特別大会費 50 円/人・月

計 930 円/人・月 $\times$ 12 月 = 11,160 円/人・年

参考資料

シニアライオンズクラブのアクティビティ案

① 地域のための年令、体力に応じた奉仕活動

道路清掃、公園清掃、施設訪問、保育園、学校訪問など。

② 会員の豊かな経験を生かした奉仕活動

これまでに培った経験、趣味を生かし、生涯学習のお手伝いをする。

(習字、陶芸、絵画、俳句、カラオケ、ゴルフ、ボーリング、パソコン等)

③ 会員の趣味を生かした奉仕活動

会員の同じ趣味の人たちが集まって育てた野菜、釣った魚などを地域の施設などにプレゼントする。

④ ライオンズの経験を生かした奉仕活動

ライオンズ経験者は他クラブに例会訪問を行い、クラブ運営、例会についての悩み、またはメンバーの悩みについて聞き、これまでの経験を生かし、的確なアドバイスを行なう。

参考資料

330-C 地区 3R-1Z 大宮シニアライオンズクラブの紹介

会員数 21 名（うち不在会員 2 名） 平均年齢 73.8 歳 （2009.3 現在）
 会長スローガン （会 長 テーマ ： 豊かな発想・社会に奉仕）
 （活動スローガン ： 仲間を増やし、輪を広げ、楽しい例会）

クラブの活動の基本方針

「豊かな経験と英知を生かし、市民の生涯学習のお手伝いをする文化的奉仕事業の推進」

(1) 会費の例

年 会 費 : 62,000 円
特別積立金 : 12,000 円
例会食費 : 36,000 円 (1,500 円/回)
入 会 金 : 30,000 円

(2) アクティビティの例

① 「大宮薪能鑑賞講座」

日本の伝統芸能「能」をもっと知ろうと「能鑑賞講座」を企画、単なる鑑賞だけでなく、「能の理解」を目指し事前学習講座を開設している。

「大宮薪能鑑賞講座」の会場でのチャリティ募金および、リーフレットの社名広告掲載による収益金を「青少年健全育成さいたま市民会議」に寄付。

② 「幼児を持つ母の集い」

子育てに悩むお母さん方を対象に幼児教育指導セミナー。

多くの母親が参加し、活発な井戸端会議で意見交換。

地域の幼稚園の支援を受ける。さいたま市子育て支援課と協力関係を構築。

③ 「青少年善行表彰」

「かくれた善行にスポットを！」をスローガンに、青少年のボランティア活動や善行を表彰するアクティビティ。地域内の小学校から推薦を受けた中から表彰する。

④ 「環境教育指定校の支援」

環境教育に熱心に取り組んでいる学校の「エコ教育活動」の研修に参加、資金支援の奉仕。

⑤ その他のアクティビティ

- ・ 「レッツ！クリーン活動」に参加。他のクラブと駅前通りの清掃作業に取り組む。
- ・ 「エコキャップ」キャンペーン
- ・ 「薬物乱用防止キャンペーンビラ配り」の労力アクティビティ。

(3) 楽しい例会の例

- ・ メンバーの卓話
- ・ 同好会から活動成果の発表
- ・ オークションタイム
- ・ 他クラブとの合同親睦ボーリング大会（ボーリング同好会主催）
- ・ カラオケ研修会（カラオケ同好会主催）
DAMステーション精密採点方式によりあらかじめ決められた課題曲と自由曲を熱唱し得点を争う。
- ・ 親睦ゴルフ大会（ゴルフ同好会主催）

(4) テールツイスタータイムの工夫の例

日々記憶力の劣化を自覚する会員には適問のクイズ大会

- ・ 「能力活性化クイズ」
- ・ 「頭の体操クイズ」など。

(5) 同好会の例

- ・ ボーリング同好会
- ・ カラオケ同好会
- ・ ゴルフ同好会
- ・ パソコン同好会
- ・ 絵画、絵手紙同好会
- ・ 小旅行、食べ歩き同好会
- ・ シニア歌壇の会

(6) クラブで常に注意していること

- ・ 会員の高齢化に伴う病気、体力低下などがクラブの活動に制約にならないように注意。
- ・ 高齢化に伴う退会者の増加がないようにするとともに新会員増強を目指す。

第4回 キャビネット 会 議 委 員 長 報 告 書

委員会名 地区分割実行委員会

委員長名 L 知 野 秀 雄

報告事項

地区分割選挙結果	総 数	4 9 0
	①賛 成	2 0 4 (41.6%)
	②反 対	2 8 5 (58.1%)
	③無 効	1 (0.2%)

年次大会の代議員会による決議は地区会員の総意として尊重されなければなりません。しかしながら地区分割の目的とするところは意識の改革、組織(構造)改革による 330 - A地区と単位クラブの活性化であります。

高齢化の時代ライオンズメンバーはこれから 5 年、10 年現役でライオンズ活動を続けて頂けるでしょうか。

「労力資産」・「時間資産」・「知識資産」・「人脈資産」を継続してご協力いただけますか。これは「お金以外の個人資産」を指しております。

これからの高齢化社会の奉仕活動に対処し、解決すべき問題と思慮します。

地区分割はこの問題の解決と 330 - A地区内の、地域性の相違による独自性を發揮する具体的な行動をスタートするための好機ととらえてまいりました。

日本のライオンズは分割が発展の歴史であり、分割した地区はいずれも会員の増強になっていることは、どう考えればいいのでしょうか！

特に委員会の総意として、賛成された約 42%の票が生かされるよう強く要望します。

第4回キャビネット会議委員長報告書

委員会名 PR情報委員会

委員長名 L梶原正和

報告事項

1 第5号 地区ニュース発行

(A) テーマは、アクティビターをしている地区クラブでの奉仕活動のクローズアップ

(B) キャビネット委員会の活動を掲載。

(C) 年次大会の報告掲載

(D) 担当 副委員長 L柴田 誠
委員 L山口 聖之

(E) 発行日 6月 12日
5月 21日 第1回校正
5月 29日 最終校正

2 委員会開催日

5月25日(月) キャビネット事務局 13:00～15:00

5月29日(金) キャビネット事務局 15:00～17:00

3 委員会活動

地区クラブのアクティビター活動

周年事業

その他の取材

第 4 回 キャビネット会議 委員長報告書

委員会名 I T委員会

委員長名 L 星野宏一（東京光が丘LC）

今期報告事項

1) サバンナ活用のサポート

キャビネット事務の省力化、効率化のため地区会員データベースとしてのサバンナの活用がすでに必須となりました。今期はじめての2008年7月より計10回のI Tセミナーを開催し、サバンナへの会員情報の入力 of 徹底について啓蒙しました。

2) 地区ホームページの運用

キャビネットより各クラブ役員およびメンバーまた地区役員への情報伝達の手段として掲載内容の充実を図り、タイムリーなキャビネット情報をお伝えしています。また各委員会の報告書、資料などを掲載し、併せて各クラブよりのアクティビティの情報なども掲載、キャビネットのメディアとして活用されるようにしています。

3) 地区内各クラブのI T化を推進

各クラブの会長、幹事、事務局を対象に毎月I Tセミナーを開催し、クラブHPの活用そして連絡手段としてのメールの活用を啓蒙しました。見本とすべき先進的なクラブのI T活用の事例を、そのクラブよりゲストスピーカーを招いて具体的にセミナーの出席者に紹介しました。

4) 今後の課題

サバンナによる年次大会、キャビネット会議、各委員会およびイベントなどの出欠登録の管理が完全に実現するよう今一度各位のご協力をお願いします。

5) 今期の委員会活動

上記の委員会のテーマに取り組むべく、毎月一度の頻度で定期的に委員会を開催し同時にI Tセミナーを毎月定期的に行いました。キャビネット運営あるいはクラブ運営についてI T化は必要とのコンセンサスが地区メンバーに出来つつあるように感じます。

第4回キャビネット会議委員会報告書

2009年5月25日

緊急対策アラート委員会

委員長 伊 賀 則 夫

防災フェスティバル実施と盛況

- 1、4月27日（月）13時30分より、国立青少年オリンピック記念センター417号講堂で、当委員会の主催で「防災フェスティバル まず身を守れ&周囲と仲良く」を開催した。

本年度の当委員会の活動テーマの一つは、より多くの人に都市型地震の疑似体験をしてもらい、被害の最小化を目指す、というものであり、その最大のイベントが本フェスティバルであった。

- 2、参加者は石井征二ガバナーはじめ160名で、来賓として渋谷消防署長に参加いただいた。

第1部のメイン講演は、牧田隆史立川消防署ハイパーレスキュー隊隊長による新潟地震での親子救出作戦の報告で、ビデオ等の映像も混えて詳細に紹介された。命がけで救出作業に献身する隊員の姿に感動し涙ぐむ参加者も少なくなかった。続いて、委員会担当者による地震災害時の対応について、委員会が独自に作成した「対応マニュアル」に基づき詳細な説明がされた。

第2部は、渋谷消防署のご協力による①起震車に試乗して震度7の体験、②煙ハウスに入り火災煙の体験、③映画による都市型地震の実際の映像体験を各々味わっていただき、16時30分に終了した。

参加者には、全員に非常用防災グッズとして携帯簡易トイレ、防災マスク、首掛け呼び笛、防災対応マニュアル（委員会作成）、同（中央区作成）のお土産を配布し、喜ばれた（全部で時価3000円相当。これらは、委員の1万円ドネーションを基礎資金として購入した。）。

- 3、約3時間にわたる体験型セミナーであったが、参加者は、初体験の方が多く、「大変役に立った」「親子救出の話に感動した」「地震の恐ろしさがよく分かった」「ライオンズでこのようなセミナーは初めての体験だった」等の感想が多く寄せられた。当委員会としては、予想以上の反響をいただき安堵するとともに、ご協力いただいた方々に深く感謝する次第である。

以上

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 LCIF 委員会

委員長名 L 大石 誠

報告事項

- ・ LCIF の概要（副題交付金を利用してもっと社会に貢献をしよう）の小冊子を配布

2009 年 5 月 12 日 九段会館で開催された次期三役セミナーで参加者に配布をした。

- ・ LCIF20 ドル献金の入金額とクラブ数 2009 年 5 月 25 日現在

金額 8,333,910 円 クラブ数 159 クラブ (78.7%)

- ・ LCIF・CSF II 拠出金（全日本、330-A 地区）2009 年 5 月 7 日 CSF II 日本事務所

地区	MJF 人数	MJF 献金	その他献金	合計
330-A	67	10,128,000	9,752,835	19,880,835
CSF II	56	7,101,000	1,048,525	8,149,525
全日本	5,079	499,274,964	185,930,395	685,205,359
CSF II	955	98,237,420	63,791,785	162,029,205

2008 年 7 月～2009 年 3 月累計

- ・ 東京神宮 LC、東京中央南 LC の LCIF 一般援助交付金承諾の件

交付金番号 GA11206/330-A

交付金額 US \$ 20,000

交付金の目的 ラオスに小学校を建設する事業

承認日 2009 年 3 月 7 日 (LCIF 理事会)

- ・ 東京福生 LC の LCIF 一般援助交付金申請の件

事業名 東京多摩学園への大型自動洗濯脱水機の寄贈

申請額 980,000 円

提出日 2009 年 2 月 17 日

2009 年 6 月に開催される理事会に申請中です。

第4回キャビネット会議委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 高齢者福祉委員会

委員長 L.中迎 譲司

報告事項

委員会活動報告

第10回委員会 平成21年2月12日 （議事録にて報告済み）

キャビネット事務局 「会議室」 参加者13名

- 1、 委員会活動のこれまでの報告。
- 2、 審議事項
 - ①本のタイトルを「ライオンハート」とする
 - ②印刷会社についてライオンズ関連企業に数社見積依頼の上決定した
○印刷会社 株式会社プラナ
豊島区巢鴨 1-22-6
 - ③ライオンズ発行の介護ガイドであること強調するため対談記事を
メイン記事として掲載する。
対談者は、地区ガバナー
副地区ガバナー
会員増強スペシャルアドバイザーの方々に依頼済み。
なお対談内容は以下のとおり。
○石井地区ガバナー
「高齢化社会に対応したライオンズ活動について」
○岡野副地区ガバナー
「ライオンズメンバーの高齢化に伴うキャビネット活動について」
○山浦会員増強スペシャルアドバイザー
「国際社会における LC 活動とシニアクラブ活動について」
 - ④広告掲載企業（ライオンズクラブメンバー）を募り印刷費及び発送費
に充当する件、キャビネット会議の審議の結果、承認を受け募集した
結果広告掲載企業が集まりすぎたため、計画のページ数を8ページ
程度増やす必要があり、印刷費の見積を再度取り直し検討したい。

第 11 回委員会 平成 21 年 2 月 20 日 (議事録にて報告済み)

キャビネット事務局 「会議室」 参加者 4 名

1, 審議事項

ライオンハートのページ構成

- 目次・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 ページ
- 対談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6 ページ
- 介護保険の利用ガイド・・・・・・・・・・・・・11 ページ
 - ・介護保険の仕組み
 - ・介護保険の手続き方法
 - ・介護保険の利用出来るサービス
- 介護に役立つ一口メモ・・・・・・・・・・・・・2 ページ
 - ・実際の介護で役立つ情報
- 介護関連事業者リスト・・・・・・・・・・・・・23 ページ
 - ・ライオンズクラブメンバー事業所一覧
 - ・提供サービスの詳細紹介
- 介護関連企業の広告・・・・・・・・・・・・・14 ページ
(冊子発行の為、ご理解頂けるメンバーに有償でお願いする。)
- ライオンズ関連記事・・・・・・・・・・・・・5 ページ
 - 「ライオンズクラブ入会のお誘い」
 - 「ライオンズクラブの目的など」
 - 「LCIF 記事」
 - 「幹事団紹介」
 - 「ライオンズ活動報告」
- 編集後記及び高齢者福祉委員会活動報告・・・・・・・・3 ページ
- 「ライオンズハート」発刊支援企業一覧・・・・・・・・1 ページ

以上の構成により、カラーのページと白黒のページの構成を検討

誤字、脱字のチェック

介護サービス事業者のライオンズ関連企業の選定

及び掲載に関する承諾確認

表紙のデザインの検討

第12回委員会 平成21年2月25日 (議事録にて報告済み)
キャビネット事務局 「会議室」 参加者14名

1、 審議事項

介護情報誌 全ページの構成の再チェック

① 構成 対談

介護の豆知識

掲載事業者

広告

その他

② 広告掲載企業との会計の透明性を図るため、キャビネットに
委員会の特別口座を開設し、入出金はキャビネットに依頼した
内容を「ライオンズハート」発刊支援企業一覧に記載する。

特別会計口座

みずほ銀行 新宿西口支店

普通口座 4761537

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区

高齢者福祉委員会 ライオンハート掲載広告費

会計 近藤正彦

③ 広告ページの版下作成について

広告掲載企業（ライオンズクラブメンバー）の掲載依頼が
あまりにも煩雑なため、広告ページの構成及び写真など
再度、広告掲載企業にお願いして提出してほしい。

第13回委員会 平成21年3月9日 (議事録にて報告済み)
キャビネット事務局 「会議室」 参加者14名

1、委員会のこれまでの報告(岩城副委員長)

「ライオンハート」介護情報誌発行日を平成21年3月14日とする為連日、武田副委員長と根津委員が構成及び記事の作成を行ってきた。

本日、本の構成と内容記事を委員会において最終チェックしたい。

広告掲載企業(ライオンズクラブメンバー)を募り印刷費及び発送費に充当する件、キャビネット会議の審議の結果、承認を受け募集した結果以下の広告掲載企業(ライオンズメンバー)のご賛同頂いた。

記

順不同(敬称略)

石井 征二	(東京八王子陵東ライオンズクラブ)
岡野 忠生	(東京日本橋ライオンズクラブ)
山浦 晟暉	(東京新宿ライオンズクラブ)
伊藤 雅一	(東京豊新ライオンズクラブ)
津村 信彦	(東京八王子陵東ライオンズクラブ)
中村 安次	(東京巣鴨ライオンズクラブ)
中迎 孝輝	(東京有楽町ライオンズクラブ)
吉村 誠	(東京新橋ライオンズクラブ)
星野 明夫	(東京丸の内ライオンズクラブ)
中島 潔	(東京新橋ライオンズクラブ)
前田 由雄	(東京新橋ライオンズクラブ)
三宅 泰雄	(東京浜松町ライオンズクラブ)
種市 宏	(東京数寄屋橋ライオンズクラブ)
須藤 修	(東京芝ライオンズクラブ)
村山 正巳	(東京麻布ライオンズクラブ)
古越 裕章	(東京麻布ライオンズクラブ)
須山 秀一	(東京セントポールライオンズクラブ)
小野寺 祐介	(東京巣鴨ライオンズクラブ)
若松 雅子	(東京巣鴨ライオンズクラブ)
林田 寛穂喜	(東京巣鴨ライオンズクラブ)
元田 秀治	(東京巣鴨ライオンズクラブ)
小林 輝夫	(東京巣鴨ライオンズクラブ)

長谷川 精敏 (東京中央ライオンズクラブ)
岡安 彦司 (東京霞が関ライオンズクラブ)
穴吹 義一 (東京麻布ライオンズクラブ)
根津 万寿夫 (東京江戸川南ライオンズクラブ)
関 博方 (東京巣鴨ライオンズクラブ)
平 泰明 (東京巣鴨ライオンズクラブ)
正宗 実 (東京板橋西ライオンズクラブ)
大杉 実 (東京巣鴨ライオンズクラブ)
藤波 昭 (東京蒲田ライオンズクラブ)
中村 茂 (東京シティライオンズクラブ)
吉田 進 (東京小金井ライオンズクラブ)

2、 審議事項

- 「ライオンズ・ハート」印刷の為の構成済み版下持ち込み期日について
発行日を平成 21 年 3 月 14 日とする為、本日最終チェックを完了し印刷会社 株式会社プラナに構成済み版下を引き渡したい。
- 「ライオンズ・ハート」発送方法は、株式会社プラナにご協力いただき、直接各クラブ事務局へメンバー数を確認の上発送したい。
発送費用は、キャビネットあて印刷費と合わせてご請求いただく。
- 発送日は、第 3 回キャビネット会議開催日までメンバーに届くようお願いする。
なお、キャビネット会議当日 (3 月 17 日) キャビネット構成員に配布する。
- 「ライオンズ・ハート」発刊にあたり、委員会構成員は「ライオンズメンバー各位の冊子記事内容についての評価」を追跡調査し、事後の高齢者福祉委員会活動に対する指針として、次回第 14 回高齢者福祉委員会 (3 月 23 日) に、ガバナーほか幹事にもご出席いただき発刊追跡調査報告会を開催する。

以上、委員会報告を致します。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 薬物乱用防止委員会

委員長名 L 三輪正雄

報告事項（本年度の実施事項）

- ① 薬物乱用防止・会長、幹事 担当委員長セミナーの開催
日時 9月12日（金）PM2：00～5：00
場所 日本赤十字社辰巳ビル 5F
参加 175名
薬物乱用防止に対する理解を深め各LCより1人でも多くの新規認定講師の要請を図る
- ② 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催
日時 10月17日（金）PM1：00～5：00
場所 憲政記念館
参加 新規認定講師 110名
〃 更新認定講師 230名
専門講座と実践講座で認識深め認定講師の養成を図る
- ③ 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の補講
日時 12月5日（金）PM2：00～5：00
場所 日本赤十字社辰巳ビル 5F
参加 100名
10月17日に参加できなかった講師の補講
- ④ 東京都主催 薬物専門講師フォローアップ研修に講師として参加
日時 1月28日（木）PM1：30～4：50
場所 東京都庁 第一本庁舎5階大会議室
参加 薬剤師200名 保護司100名 ライオンズクラブメンバー60名
ライオンズクラブ薬物乱用防止委員会が講師として模擬講義を実演し
ライオンズクラブの地域密着型（学校・家庭・地元社会）の特徴と人生の先輩としての
体験を通したアドバイスは解りやすく親近感が持たれ参加者に大きな感銘を与えた
- ⑤ レベルアップセミナー開催
日時 2009年2月23日（月）PM1：00～4：30
場所 東京体育館第一会議室
参加 80名
学校における薬物乱用防止教室の実践研修会
内容 1) 私の体験発表 1人10分間 7名
2) 小学校中学校対象の模擬講演の実演
3) パネルディスカッション

本年度の新しい取組として下記の通り実施した

- ① ゴールド認定講師制度の新設
年間3回以上講師とし活躍されたスキルの高い認定講師の功績に感謝し、その名誉を称え
更なる研鑽と、今後は各リジョンからゴールド認定講師より委員を選出し学校とのパイプ
ラインの構築を図る。本年度は56名が認定されガバナーより授与された
- ② 薬物乱用防止教室推進の手引書の作成
具体的な事例を基に作成した手引書はすぐに役立つマニュアルとして全認定講師に配布した

第 4 回 キビ ネット 会 議 委 員 長 報 告 書

委員会名；ライオンズカード推進委員会

委員長； L 脇 村 孝 友

報告事項

今期の各クラブへの還元金は、下記の通りです。

愛の泉緊急資金からの戻り分 ―― 832,500円

(前々期に愛の泉緊急資金に移管されて、前期にライオンズカードの預金通帳に戻された金額)

2008年4月から2009年3月末まで、

三井住友VISAカードから 約1,173,000円

UCカードから ―――― 約129,000円

ニコスカードから ―――― 約304,000円

還元金合計は、約2,438,500円です。

愛の泉緊急資金からの戻り分の832,500円については、2月6日に第6回ライオンズカード委員会において、各クラブへの還元金は決まりました。

VISA÷約1,173,000円、UC÷約129,000円、ニコス÷約304,000円、の合計の約1,606,000円については、6月2日の第7回ライオンズカード委員会で計算をして、8月8日の第8回ライオンズカード委員会で、各クラブ別に還元金を、袋に詰めます。

6月16日の第4回キャビネット会議で、ゾーン・チェアパーソンにお渡しますので、ライオンズカード委員会の委員より受け取り、受取書をお願い致します。

金額の前に「約」がついているのは、10円の位を四捨五入し100円単位で還元し、この委員長報告書を提出した後に、還元金を計算するためです。

お願い事項

各クラブの還元金の一覧表が出来たら、石井地区ガバナー名で、各クラブの会長・幹事に、何らかの方法で知らせて頂きたい。

VISAカードに加入することにより、クラブの資金が増えることが分かりますから。

第4回キャビネット会議委員長報告書

委員会名 環境保全委員会

委員長名 L.風 間 昭

報告事項

① 09'1月26日 複合環境保全・社会福祉委員会

② 09'2月18日 第8回委員会 於:東京プリンスホテル「橘の間」PM4:00～6:00

(イ) 環境省「環境教育キットプログラム」説明及び協議、環境省教育推進室長 出井氏

(ロ) 第5回環境リーダー養成講座について3月27日(修了証、認定証他)

(ハ) 発展途上国、国際環境教育者育成プログラム国連大学との共同開発について

(ニ) 地球環境温暖化防止プログラム検討 “ 山、川、海、”

③ 09'2月25日 複合環境保全・社会福祉委員会

④ 09'3月23日 第9回 委員会 於:東京プリンスホテル「橘の間」PM4:00～6:00

(イ) 第5回環境リーダー養成講座3月27日について協議(事前準備・役割分担)

(ロ) 環境省「環境教育キット・プログラム」検討

(ハ)発展途上国 国際環境教育養成プログラム国連大学との共同開発について経過報告及び検討

(ニ) 地球環境温暖化防止プログラム検討 “ 山、川、海、”

(ホ) 次期について

⑤ 09'4月16日、第10回委員会 於: 東京プリンスホテル「葵の間」PM 4:00 ～ 6:00

(イ) 第5回環境リーダー養成講座収支状況・修了証及び認定証発行送付・アンケートまとめ等

(ロ) 環境省「環境教育キット・プログラム」検討

(ハ)発展途上国 国際環境教育養成プログラム国連大学との共同開発について経過報告及び検討

(ニ) 地球環境温暖化防止プログラム検討 “ 山、川、海、”

(ホ) 次期委員会及び引継ぎ事項について

⑥ 09'5月9日 330複合年次大会

⑦ 09'5月25日 第11回委員会 於: 東京プリンスホテル「葵の間」PM 4:00 ～ 6:00

(イ) 第5回環境リーダー養成講座収支決算状況・修了証及び認定証発行送付・アンケートまとめ等

(ロ) 環境省「環境教育キット・プログラム」検討

(ハ)発展途上国 国際環境教育養成プログラム国連大学との共同開発について経過報告及び検討

(ニ) 地球環境温暖化防止プログラム検討 “ 山、川、海、” について

(ホ) 次期委員会及び引継ぎ事項について

⑧ 09'6月25日 第12回最終委員会予定

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 Y E 委員会

委員長名 L 中嶋文夫

報告事項 (第 3 回キャビネット会議以後)

1. 定例委員会の開催

3 月 18 日 (第 12 回) 4 月 8 日 (第 13 回) 5 月 14 日 (第 14 回)

2. 複合地区ガバナー協議会 Y E 委員会

3 月 24 日 (第 8 回) 4 月 22 日 (第 9 回) 5 月 7 日 (第 10 回)

(準地区メンバー含む)

5 月 29 日 (第 11 回)

(準地区メンバー含む)

3. 開催行事

①2008 年～2009 年度夏期・Y E 派遣生オリエンテーション

場所：キャビネット事務局 時間：13：30～17：00

日程：1 月 31 日 (第 1 回開講式) 2 月 21 日 (第 2 回) 3 月 7 日 (第 3 回)

3 月 21 日 (第 4 回) 4 月 4 日 (第 5 回) 4 月 18 日 (第 6 回)

5 月 2 日 (第 7 回) 5 月 16 日 (第 8 回) 6 月 6 日 (第 9 回)

6 月 20 日 (第 10 回) 6 月 27 日 (土) 派遣生 壮行会 (南国酒家予定)

②英語スピーチコンテスト 6 月 21 日 コンベンションルーム A P 西新宿

4. 活動状況

①春期派遣生 (タイ) 送迎 3 月 25 日出発 4 月 4 日帰国

②春期来日生 (タイ) 送迎 3 月 27 日到着 4 月 15 日帰国

③春期 Y E キャンプ 3 月 27 日 (金) ～3 月 29 日 (日)

「相模川 清流の里」来日生 20 名、330MD (女性 12 名、男性 8 名)

又、A 地区のみ 4 月 10 日～4 月 15 日まで、来日生とミニキャンプ実施。ディズニー、及び上野 L C にて花見。千葉一宮にて、キャンプ 4 月 15 日成田へ送迎した。

報告事項

④夏期来日生A地区 8名(7月5日～8月19日)予定

夏期派遣生A地区 12名(7月24日～8月30日)予定

⑤A地区のみ夏期YEミニキャンプ、栃木県那須にて7月24日～7月27日

⑥夏期YEキャンプ(330-A地区担当)7月27日～8月2日(来日生21～23名)

代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにて行ないますので、今後共、YE活動にご支援をお願い致します。

委員会報告書

地区活性化委員会
委員長 L. 向 徹男

報告事項

① 第10回委員会 2009. 4. 7 キャビネット 4:00pm～6:00pm (1) シニアの会準備(担当)の打ち合わせ (2) 4月11日開催予定の会は、曜日(土)と費用(3,000円)の条件の中での開催は、開催場所選定が困難で再検討との結論に至る。
② 第55回年次大会 2009. 4. 25 東京プリンスホテル (1) 分科会において、地区活性化について本年度地区活性化委員会の活動から得た情報と議論から、委員会を代表してL高橋 勇(東京武蔵野LC所属)がシンポジウムで発表を行い、大変勇気のある発言として大きな評価を戴きました。 (2) ガバナーズ・アワード 地区活性化委員会所属の三遊亭金時ことL松本晋平(東京赤坂LC所属)さんが地区活性化委員会活動(出前寄席)によってカバナーズ・アワード金賞を石井征二ガバナーより受賞されました。 委員会を代表して心よりお喜びを申し上げます。 (3) 例会訪問については・・・・・・・・・・妹尾副委員長 予定クラブ 現在検討中。
③ 委員会開催予定 2009. 6月の予定

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 女性参加・家族会員推進委員会

委員長名 L 河合悦子

報告事項

I 委員会の開催

第 8 回 3/16 第 9 回 5/27

II 委員会活動

① クラブ例会訪問、諮問委員会訪問等による広報活動

② 3/3（火）当委員会主催「会員増強を考える会」について

- ・当日の状況につきましては前回の委員長報告書にてご報告いたしました。
- ・今年度の活動につきまして、この会での各種ご意見等も含め、今後の会員増強、女性会員、家族会員増強活動に繋いでいく事ができます様に資料作成を委員会として進めております。
- ・収支報告書を添付いたします。

③ 女性会員・家族会員について

4 月末現在 女性会員 775 名

家族会員 世帯数 410 名 子会員数 470 名

家族会員制度については、新しい制度として周知、理解には時間がかかる事と思われますが、今年度、各クラブがそれぞれの内規をつくるなど、実直に取り組まれている状況を、委員会として把握することができました。

「会員増強を考える会」 収支報告

2009年3月3日(火)

於:京王プラザ 南館「扇」

収 入	
会 費 @2,500×143	357,500
ドネーション 山浦元地区ガバ ナー	10,000
合 計	367,500

支 出	
会場費(京王プラザ) @2,100×143	300,300
会場設営費 (看板・チラシ・ネームプレート ・プログラム・その他)	50,000
礼状代一式 (出席者へ葉書&印刷)	10,000
事務費、その他(クリップペン)	7,200
合 計	367,500

第4回キャビネット会議委員長報告書

委員会名 献眼・献腎委員会

委員長名 L. 関口 正雄

報告事項

330-A地区 第55回年次大会に於いて、委員会メンバー及副委員長参加により「ドナー登録申込」の啓発運動を東京プリンスホテル2F受付横にて、全員「黄色いタスキ」を付け会議のインターバルを利用して行いました（32名の登録がありました）尚、当日は大変にスケジュール厳しい中、ライオンズ役員の多数の協力を心より感謝申し上げます
本日までの各メンバー及その友人、家族の献眼登録申込者は、104名となっております 今後、ガバナーより感謝状（額縁付）と「献眼提供登録申込書」をお送りし、最終の仕事と致します

尚、アクティビティ（Ⅲ）分科会に於いて献眼・献腎委員会は、案件を出す事が出来ました この案件は、本年度330-A地区の献眼ドナー登録に於いて、上記の様に感謝状（額縁大）を申込と同時に送り、この企画を献眼者の家族とのつながりとして大切にしたいと考えております
これを来期への継続アクトとして、分科会のアクティビティ（Ⅲ）で発表されました事を報告致します

最後に献眼・献腎の「黄色いタスキ」は、委員会の副委員長、副幹事日本アイバンクの協力により、作成出来ました事を報告致します

以上

第4回キャビネット会議委員長報告

委員会名・大会参加委員会

委員長名 L 長島 眞

報告事項

◎第92回ライオンズクラブ国際大会参加の件。

◇大会期間 2009年7月6日(月)～10日(金)

◇開催場所 米国ミネソタ州ミネアポリス

◇公式行事予定 展示ホール及び大会サービス・センター(6日より期間中開催)

7日 10:00～インターナショナルパレード

18:30～インターナショナル・ショー

「ロックバンド、ザ・ビーチ・ボーイズ」出演予定

8日 9:30～開会式「コリン・パウエル元国防長官による講演」

13:00～メルビン・ジョーンズ・フェロー昼食会

16:30～候補者選挙運動会議

19:00～330-A地区ガバナー・ガバナーエクト・ナイト

会場: SOLERAソレラ(地中海・スペイン料理)

9日 18:30～日本ライオンズ代議員会・レセプション

10日 7:00～代議員投票 「代議員は必ず投票を行使すること」

9:30～閉会式

以上主な日程です。

◇ZCP各位には、ガバナー諮問委員会に於いて、国際大会参加の呼び掛けご協力に感謝致します。また、各旅行社の努力のお陰で330-Aガバナーズナイト登録は約70名に達する事が出来ました。委員一同、楽しく有意義な会になるよう頑張りますのでご期待下さい。

◇参加の皆様は日程に合わせて、心に残る国際大会と旅行をお楽しみ下さい。

◇衣類と靴に消費税の掛からない全米最大級の屋内ショッピング施設、モール・オブ・アメリカがあり、四つのデパートと人気ファッション・ブランドやインテリアなど250店舗以上の専門店が集まっている。(THE Lionより)

◇ミネアポリス美術館はゴッホやピカソ、レンブラントなどの名作が鑑賞出来る。

また3千点にも及ぶ浮世絵を所蔵している。入館無料 (THE Lionより)

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 国際協調・モンゴル支援委員会

委員長名 関 真一郎

報告事項

今期委員会の活動状況

7 月 1 日	正副委員長準備会
8 月 1 日	第 1 回委員会
8 月 21 日	第 2 回委員会
9 月 19 日	大江戸 LC と大韓民国・ナンポハン LC との姉妹提携調印式（大韓民国・慶州）
10 月 21 日	第 3 回委員会
11 月 8 日	地区奉仕の日 拉致被害者支援署名活動（八王子）
12 月 5 日	委員会忘年会
1 月 26 日	第 4 回委員会
2 月 24 日	ガバナーズ・アワード審査会
4 月 20 日	第 5 回委員会
5 月 3 日 4 日	ハワリンバヤル（練馬・光が丘公園）
5 月 26 日	第 6 回委員会
6 月 29 日	第 7 回委員会（予定）

今期委員会の活動概略

- ・ 大江戸 LC と大韓民国・ナンポハン LC との姉妹提携調印への協力
- ・ 拉致被害者支援署名活動への参加協力（地区奉仕の日）
- ・ 世界のライオンズクラブに向けた姉妹提携に関する文書を、地区 HP に掲載
- ・ ハワリンバヤルに参加し、ライオンズクラブの PR 活動を実施

一年間の各位のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 青少年育成・レオ・ライオンズクエスト

委員長名 山 田 達

報告事項 2008年～2009年青少年育成・レオ・ライオンズクエスト委員会活動状況

第1回	7月 8日 (火)	キャビネット事務局にて開催	15:00 ～ 17:00	
第2回	8月 5日 (火)	〃	15:00 ～ 17:00	
第3回	9月16日 (火)	〃	15:00 ～ 17:00	
第4回	10月14日 (火)	〃	15:00 ～ 17:00	
第5回	11月11日 (火)	白金玉鳳寺会議室にて開催	15:00 ～ 17:00	
第6回	12月18日 (火)	〃	15:00 ～ 17:00	後忘年会
第7回	1月13日 (火)	〃	15:00 ～ 17:00	後新年会
第8回	2月10日 (火)	キャビネット事務局にて開催	15:00 ～ 17:00	
第9回	2月24日 (火)	〃	16:30 ～ 18:00	
	2月24日 (火)	AP 西新宿会議室にてアワード審査	15:00 ～ 16:20	

《委員会事業》3月14日 (土) 中央区新川 (株) 内田洋行新川オフィス独創広場会議室にて
各クラブメンバー対象のミニワークショップと開催 当日68名の参加

第10回	4月7日 (火)	白金玉鳳寺会議室にて開催	17:00 ～ 18:30	
第11回	5月8日 (火)	キャビネット事務局にて開催	17:00 ～ 18:00	
		(複合地区セミナー開催の準備の為 緊急会議)		
第12回	5月16日 (土)	複合セミナー開催後 反省会	17:00 ～ 18:00	
第13回	6月23日 (火)	キャビネット事務局にて開催予定	16:00 ～ 18:00	

又、4月25日 (土) 委員長が年次大会分科会にて青少年育成・レオ・ライオンズクエスト
委員会の活動状況と今後の課題について発表致しました。

その他当委員会にて水谷修先生の「夜回り先生講演会」後援も行いました。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 _____

委員長名 _____

報告事項 330複合地区委員会に委員長が下記の通り参加いたしました。

8月29日（金）330複合地区ガバナー協議会 第一回全体会議

於 パステルホテル大宮4F ローブルーム

10月8日（水）第1回330複合地区青少年育成・ライオンズクエスト委員会 15:00～17:00

於 330複合地区ガバナー協議会事務局会議室

12月15日（月） 第2回 同 上 後忘年会

2月 9日（月） 第3回 同 上 後新年会

3月16日（月） 第4回 同 上

4月27日（月） 第5回 同 上

5月16日（土） 330複合地区ライオンズクエスト研修セミナーを開催 13:30～16:00

中央区新川内田洋行新川オフィス会議室にて開催

参加者330-A地区46名 330-B地区4名 330-C地区46名

合計96名の参加があり、A地区ガバナー石井征二Lに参加を頂きました。

また、A地区の委員全員がセミナーのお手伝いを行いました。

6月15日（月） 第6回 打上げ委員会 18:00～20:30 東京会館にて（予定）

◎ライオンズクエスト事業についての今後の課題とお願い

① 各クラブにクエスト委員会の設置と各クラブに1名の委員の選出をお願いしたい。

（委員については専任でなく、他の委員会の兼任でもいとわない）

② ライオンズクエスト活動は、現在全日本レベルの展開局面となり、モデル地区として

先駆者である330-A地区（330複合地区）として情報収集、伝達組織の機能を構築し

地区全体に向けてクエスト事業の浸透、定着、拡大を促す必要がある。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 _____

委員長名 _____

報告事項

- ③ 830—A 地区で今後最も重要な活動となるライオンズクエスト事業を周知、徹底させるため、今期委員会の委員の中より内容を知り得る数名を来期も継続選出していただきたい。

又、セミナーとワークショップを年4～5回程度の開催をして頂きたい。

- ④ メンバーの皆様にはもっと事業に興味とご理解を頂く為に、当委員会としてはわかりやすい内容のDVD作成を考えております。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 綱紀指導委員会

委員長名 L海渡一智

報告事項

< 報告事項 >

第九回委員会	平成 21 年 3 月 16 日	於ワシントンホテル
第十回委員会	平成 21 年 4 月 16 日	於キャビネット事務局
第十一回委員会	平成 21 年 5 月 15 日	於キャビネット事務局
第十二回委員会	平成 21 年 6 月 10 日	於キャビネット事務局
意見交換会及討論会	平成 21 年 6 月 10 日	於 AP 西新宿

①綱紀指導委員会が各クラブ会長、幹事様に御依頼致しましたアンケート調査の回答書を 168 クラブからご返送頂きました。

各クラブ御協力大変有難う御座いました。

②副地区、前、元地区ガバナーに御参加賜り 6 月 10 日地区ガバナーL 石井征二の提唱「L 字の誇」をテーマに意見交換と討論会を行います。

去る 4 月 25 日の年次大会では常陸宮殿下、同妃殿下のご台臨の御辞退等様々な事が有りましたので、「L 字の誇」を取り戻す為の会を開き、各クラブ会長幹事様にアンケート結果等も含めたご報告を綱紀指導委員会としてライオンズ道德綱領を遵守出来る様に通達をする予定です。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 選挙管理委員会

委員長名 森本 憲治

報告事項

2009～‘10 地区がバナー・第一副地区がバナー・第二副地区がバナーの選出にあたり地区がバナー立候補者 1 名、第一副地区がバナー立候補者 3 名及び第二副地区がバナー 1 名から届出がありました。

選挙管理委員会は、地区がバナー立候補者、第一副地区がバナー立候補者及び第二副地区がバナー立候補者の資格審査を行い、各立候補とも有資格者でありことを確認の上、平成 21 年 4 月 25 日開催の第 55 回年次大会に於いて、各選出選挙を行いました。その結果、地区がバナーに L 岡野忠生（日本橋 L.C）第一副地区がバナーに L 河合悦子（東京みやこ L.C）第二副地区がバナーに L 大石誠（東京数寄屋橋 L.C）が各選出されました。

ライオズの誇りに恥じない公明正大な選挙が行われました事は、メンバー各位の見識とご理解の賜物と存じ選挙管理委員会一同心より感謝を申し上げる次第です。ありがとうございました。

第4回キャビネット会議委員長報告書

委員会名 国際理事推進委員会
委員長 L 菊 田 光 一

報告事項

第3回委員会からは国際理事推薦委員会（村木委員長）として開催致しました。

第3回委員会は3月10日、第4回は4月15日キャビネット事務局会議室にて行いました。

議 事

- 1 今後の委員会活動について
国際理事立候補者は下記の2名となりました。
L 山浦晟暉（東京新宿LC）
L 中村保彦（東京上野東LC） 届出順
話し合い調整は不調に終わり2名による選挙となる
選挙に関しては幹事団と検討し、年次大会で国際理事推薦委員会が取り仕切ることとなる。
- 2 4月25日開催の330－A地区年次大会において
選挙が行われ下記の通り決定いたしました。
山浦晟暉L 381票 中村保彦L 91票で
山浦晟暉Lが当選いたしました。
- 3 5月9日開催の330複合地区年次大会において投票
があり有効投票773票の内734票の賛成を頂き
山浦晟暉Lが国際理事候補者として承認されました。

第 4 回 キャビネット会議委員長報告書

委員会名 中間法人連携委員会

委員長名 L 家喜 凱雄

報告事項

第 5 5 回年次大会で、地区ガバナー、中間法人連携委員会共同提案の「330-A 地区において今期に至るまでに繰り越された繰り越金の一部から、個人預託分について今期のキャビネットで全額、振替返還をする」と提案は、代議員の多数で了承可決されました。したがって平成 21 年 5 月 14 日の中間法人連携委員会において L 石井征二ガバナー及び L 寺田義和キャビネット幹事、L 近藤正彦キャビネット会計出席のうえ報告をした。また個人預託分の平成 21 年 4 月 30 日現在合計金額は、委員会席上で、330-A 支援会代表理事 L 飯田善彦氏と確認した。¥42,342,222,円で、ありました。又 有限責任中間法人 330-A 支援会は 2009 年 5 月で名称を一般社団法人 330-A 地区支援会と称する通知を代表理事 L 飯田善彦氏より受け委員会席上 L 石井征二ガバナーに報告して承をうけました。

又一般社団法人 330-A 地区支援会は、平成 21 年 5 月 27 日（水）理事会及び社員総会を、開催する通知がありました。

以上 委員会報告いたします。